

令和元年度(一社)奥州市観光物産協会事業報告書

【はじめに】

昨年、5月1日に改元が行われ、「令和」という新しい時代が幕開けした記念すべき年でした。その令和元年度は、年度の最終盤において、新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態に直面し、市内で行われる各種のまつり、イベント等が中止となり、それは、今なお収束時期も見通せない中、大変な状況に陥っております。

さて、令和元年度は、従来にも増して、奥州市をはじめ関係団体との連携を深め、インバウンドを含めた誘客促進に積極的に取り組みました。また、まつり・イベント等の継続事業の他新たな事業の実施、さらには、ホームページ、SNS等を活用した情報発信を通じて、奥州市の観光・物産のPRに努めました。以下、具体的な取組みを報告します。

自主事業として**奥州市観光写真コンクール**を実施したほか、例年開催されている祭り・イベントを主催又は共催し、地域事業を継続して実施しました。

市内の大きなイベントとして定着してきた**いわて奥州きらめきマラソン、カヌージャパンカップ**、また、一関市、平泉町と連携して初めて開催した**栗駒焼石ほっとライド**の実施に関し、実施主体の一員として積極的に協力しました。

奥州市からの受託事業「**観光客誘致促進事業**」において、胆沢ダム周辺の観光PR強化策として**ラフティング体験研修会**を新規事業として、また、**接遇用外国語セミナー（英語・中国語）、奥州市観光サポーター育成研修会、奥州プレミアムタクシーPR**を継続事業として、それぞれ実施しました。インバウンド誘客を促進するため、当協会のホームページの多言語化の推進、台湾をターゲットとした商談会への参画、また、昨年度から取り組みを始めた**奥州台湾観光親善アンバサダー（どんとこい奥州誘客促進会議共催事業）**14人（計16人）の追加任命、さらには、同アンバサダーの仲介による日台児童の親善交流事業等を行いました。仙台市圏域からの新たな観光客の誘致を目指し、モニターツアーを2回実施しました。

観光・物産に関する情報については、当協会職員がフェイスブック、ツイッター、インスタグラム等を常時活用しながら、まつり・イベントの周知、四季折々、適時適切な方法により発信しました。

物産販売については、各種団体と連携しながら**姉妹都市交流物産展（北海道厚真町・長沼町）**や**茶文化プロジェクト（東京シティアイ）**等に出店し、観光PRにも併せて取り組みました（**おおの山城大文字まつり（福岡県大野城市）**は天候不良により中止）。

奥州市内には、魅力あふれる観光資源や物産が豊富にあることから、その情報をホームページやSNSを通じて積極的かつ継続的に発信するとともに、これらの資源を活用し、「奥州市ファン」をますます増やしていけるよう努めてまいります。

以下、令和元年度の具体的な事業の実施状況について報告します。

○ 実施事業報告の詳細について

1. 本部実施事業報告

(1) 奥州市観光物産PR事業（精算額 175,908 円）

① 首都圏等におけるプロモーション活動の実施

「どんとこい奥州誘客促進会議」構成団体の一員として、奥州市をはじめ関係機関・団体と連携して奥州市の観光物産PR、プロモーション活動を行った。

また、インバウンド誘客促進については、台湾をターゲットとして、7月には奥州市、藤原の郷と共に旅行エージェントを訪問し、秋・冬の誘客促進を図るとともに、11月の「東北プロモーション in 台湾 2019」では、台北、台中及び高雄において来春・夏の誘客に向けて商談会等に参加した。さらには、いわて花巻空港における上海便、台湾便の乗客歓迎事業に参加するとともに、岩手県南振興局が主催した台湾向けの教育旅行プランの作成に協力した。



【台湾旅行エージェント訪問】



【東北プロモーション in 台湾 2019】



【奥州市訪日教育旅行コース（表紙①）】



【奥州市訪日教育旅行コース（表紙②）】

② 「奥州市観光写真コンクール」の実施

35人から86作品の応募があり、審査の結果、最優秀賞等10作品を選定し、3月臨時総会（3/25）終了後に入賞者を表彰した。

なお、入賞作品は、歴代入賞作品と合わせて当協会のホームページにおいて撮影場所等の情報も含め、掲載している。



【最優秀賞】

「私の春」（足利義信氏）



【優秀賞】

「胆沢平野に春が来た」（佐川勝朗氏）



【優秀賞】

「早春の里山」（佐藤徳代氏）



【優良賞】

「紅葉のライトアップ」（高橋貞勝氏）

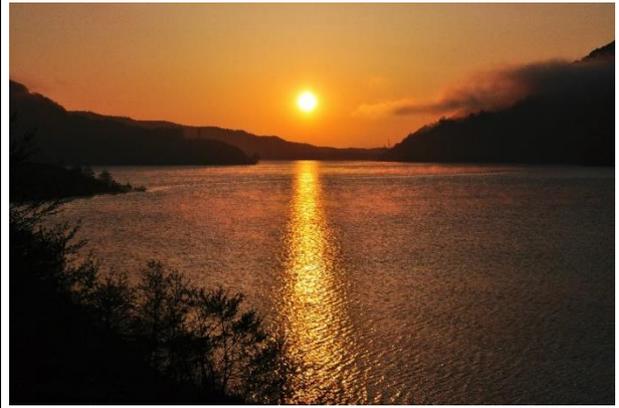


【優良賞】

「庭田植再現」（浅川義廣氏）



【入選】
「秋色シンメトリー」(河東田康昭氏)



【入選】
「朝日登る奥州湖」(蜂谷福夫氏)



【入選】
「夜の雅やかな囃子屋台」(千田久氏)



【入選】
「躍動」(千葉守保氏)



【入選】
「城跡の露光る」(高橋貞氏)

③ 広域的団体との連携による活動

「世界遺産連携推進実行委員会」、「栗駒焼石ほっとライド実行委員会」等の一員として、事業の企画立案やイベント対応等への協力を行った。

また、「岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会」の事務局として、同協議会の会員を対象とした研修会を奥州市（胆沢城跡公園、奥州市宇宙遊学館、正法寺）において実施した。

(2) Zプラザアテルイ運営事業（精算額 64,454,413 円）

施設来館者数…76,189 人（前年比 95.1%）

売上金額 …72,263,786 円（前年比 98.6%、テナント POS レジ総合）

- ・ 平成 30 年 7 月より産直コーナーを、平成 31 年 1 月より土産品コーナーを、それぞれ直営している。
- ・ Zプラザアテルイを拠点とした近隣観光地等への回遊促進（情報提供等）
- ・ 市町村交流イベント並びに被災地復興支援イベント等の開催（大船渡市物産展 2 回、秋田県湯沢市物産展 1 回）
- ・ 館内及び屋外「街なかよろずあきない掲示板」の活用による情報発信
- ・ 施設における各種企画・イベント等の実施（テナント会と協力。新たな取り組みとしてより集客効果が高く売上げ向上にもつながることが期待されることから、従来の創業祭と収穫祭を一つのイベントとして実施した。）
- ・ 市内の文化施設（前沢ふれあいセンター、胆沢文化創造センター）主催事業のチケット販売協力

(3) 観光客誘致促進事業（受託事業：精算額 5,000,900 円）

① 奥州湖周辺に関する PR の促進

当協会ホームページの多言語化、コンテンツの追加及び改修等を行い情報発信機能の拡充を図った。また、胆沢川を会場にラフティング研修会を開催し、体験型の宿泊プランの商品開発を促進した。

② 観光サポーターの育成

平成 28 年度から 30 年度までに認定した「奥州市観光サポーター」45 人を対象に、フォローアップセミナー（座学と視察研修）、フィールドワーク研修会（奥州プレミアムタクシー（以下「プレタク」という。）体験乗車）を実施した。

③ 二次交通対策事業

市内の体験型観光コンテンツ（以下「体験コンテンツ」という。）とプレタクを組み合わせた観光コースを充実させ、体験コンテンツとプレタクの PR 及び利用促進を図った。

- ・ プレタク PR 用リーフレットの作成及び首都圏等へ配布への支援（岩手県タクシー協会胆江支部事業）
- ・ 「奥州市 Enjoy 体験マップ 2 種（春夏・秋冬）」の作成及び配布

④ 接遇用外国語セミナー開催事業

年々増加する外国人観光客の受入環境の整備を図るため、市内の宿泊事業者の従業員、観光施設職員、観光サポーターを対象とした接遇用外国語セミナー（中国語・英語）を開催するとともに、当協会のホームページの多言語化（簡体字・ハングル文字）を推進した。

⑤ 訪日外国人観光客誘致促進

- ・ 台湾からの誘客を促進するため、2年目の取組みとなる「奥州台湾観光親善アンバサダー」を新たに14人（合計16人）任命するとともに、同アンバサダーの仲介による日台の子どもたちの交流事業（奥州市：真城小学校、台北市：福星国民小学）を行った。
- ・ 当協会のホームページにタイ語コンテンツ及びアクティビティコンテンツを新たに作成し、充実化を図った。
- ・ みずさわ観光物産センターにwi-fi フリースポットを導入・構築し、観光客受入環境を整備した。

⑥ 奥州ファン拡大事業

- ・ 東京シティアイで開催された「茶文化プロジェクト」において、観光物産PR活動や大谷翔平選手のパネル展示・握手像によるプロモーション活動等を行った（「おおの山城大文字まつり」は、中止となった。）
- ・ 仙台市圏域をターゲットとした日帰り旅行ツアーを造成・実施した結果、延べ68人（2月のツアーは40人定員に対し満席予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、12人がキャンセルした。）が参加した。



【ラフティング研修会】



【観光サポーター研修会】



【接遇用外国語セミナー（英語）】



【接遇用外国語セミナー（中国語）】



【奥州台湾観光親善アンバサダー】
（永和国際青年商会会員を任命）



【】



【茶文化プロジェクト】



【日帰りモニターツアー】
（2/29、くくり雛まつり会場）

(4) 本所法人会計

① 法人運営に関する業務報告

- ・ 新規会員の入会促進活動
- ・ 諸会議への参加等
- ・ 補助金、負担金、請負業務、再委託業務の契約、請求、精算実務
- ・ 公益法人会計基準に準拠した経理実務対応
- ・ 法務局登記実務、法人税（県民税・市民税含む）・消費税の申告納付実務

② 当法人の諸会議の開催報告

- ・ 定時総会（令和元年5月29日、プラザイン水沢）

議案第1号 「南いわて交流プラザ観光案内業務」の受託に係る会長先決処分の承認について

議案第2号 平成30年度の事業報告及び財務諸表等の承認について
監査報告

議案第3号 役員欠員に伴う理事1名の選任について

※ 総正会員数348名、出席会員数は268名で、出席率は77.0%であった。

- ・ 3月臨時総会（平成31年3月27日、奥州市江刺総合支所1階多目的ホール）

議案第1号 平成31年度事業計画の議定について

議案第2号 平成31年度損益予算の議定について

※ 総正会員数345名、出席会員数は259名で、出席率は75.1%であった。

- ・ 理事会の開催について（会議1回、みなし理事会併用2回、書面表決1回）

第1回みなし理事会（令和元年5月15日付け）

（正会員の入会承認の件、「南いわて交流プラザ観光案内業務」の受託に係る会長先決処分承認の件、定時総会開催の件、平成30年度事業報告承認の件、平成30年度財務諸表等承認の件、役員欠員に伴う理事1人選任の件）

第2回理事会（定時総会終了後）

（専務理事の互選の件）

第3回理事会（令和2年3月16日付け）

（正会員の入会承認の件、臨時総会の開催の件、令和2年度事業計画案承認の件、令和2年度損益予算案承認の件）

※ みなし理事会は、いずれも理事全員の同意書、監事2人の承諾書を頂戴した。

- ・ 監査会の開催について（平成31年4月23日、Zプラザアテルイ）

平成30年度事業報告書、及び平成30年度財務諸表に関する諸帳簿、証拠書類等について、及川富美人監事と小野寺弘行監事に監査を依頼した。いずれも適正に処理され、正確であることをお認めいただき、監査報告書を頂戴した。

- ・ 執行部会の開催について

当該年度事業の実施、並びに当法人の運営を行うにあたり、代表理事である会長、業務執行理事である副会長、専務理事による執行部会を適宜（2回）開催した。

③ 当法人の会員の異動報告

時期	会員数	増減
平成31年3月31日（H30年度末）	345名	
令和2年3月31日（R元年度末）	338名	7名の減

(5) 法人会計：Zプラザアテルイ建設事業会計

区分	金額	備考
（収入）地方公共団体補助金収入	4,080,236円	奥州市補助金
（支出）長期借入金返済金	4,080,236円	R元年9月、R2年3月返済

2. 水沢支部実施事業報告

(1) 水沢観光物産PR事業（精算額 766,390 円）

- ・ 水沢地域内の各種実行委員会や保存会等に負担金を支出（658,230 円）するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

日高火防祭告知・保存会対応経費…47,800 円
子供騎馬武者保存振興会年会費…10,000 円
奥州水沢夏まつり団体負担金…30,000 円
第 31 回奥州水沢グルメまつり負担金…215,000 円
第 40 回奥州市南部鉄器まつり負担金等…50,000 円
第 54 回奥州市水沢産業まつり負担金…21,000 円
その他負担金等…172,000 円
黒石寺蘇民祭負担金・副賞経費・チラシ印刷負担等…33,790 円
その他広告宣伝経費等…78,640 円

- ・ 北海道長沼町文化祭対応経費（108,160 円）

姉妹都市の北海道長沼町が主催する「長沼町文化祭」に参加し、「奥州市ブース」において、奥州市メンバーの一員としての観光物産プロモーション活動を行った。
--

(2) 水沢観光案内所運営事業（精算額 1,188,270 円）

水沢駅構内の水沢観光案内所及び水沢江刺駅構内の南いわて交流プラザ内に「IT案内所」を設置・運営した。

(3) その他事業：月江庵施設（正法寺門前）管理事業（精算額 4,703,017 円）

奥州市からの受託事業として、月江庵の管理運営を行った。

施設来館者数…2,648 人（前年比 109.2%）

(4) その他事業：東光庵施設（黒石寺門前）管理事業（精算額 2,327,983 円）

奥州市からの受託事業として、東光庵の管理運営を行った。

施設来館者数…2,970 人（前年比 85.3%）

(5) Zプラザ公衆トイレ管理事業（精算額 1,132,389 円）

奥州市からの受託事業として、公衆トイレの維持管理業務を行った。

(6) 観光サポーター支援事業（精算額 33,572 円）

「みずさわ観光サポーターの会」の研修会実施その他会の自主運営を支援した。

(7) 本所・水沢支部収益事業

- ・ 「黒石寺蘇民祭」における限定商品の販売収益及び委託商品手数料収益等
- ・ 観光物産PR事業実施時の会員業者商品の委託販売手数料収益等
- ・ チケットプレイガイド等の業務実施による手数料収益

3. 江刺支部実施事業報告

(1) 江刺観光物産PR事業（精算額 2,223,657 円）

江刺地域内の各種実行委員会等に負担金(1,607,784 円)を支出するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

ホームページ管理委託料…163,200 円
江刺桜まつり協賛金…100,000 円
江刺甚句まつり実行委員会負担金…200,000 円
江刺産業まつり実行委員会負担金…100,000 円
江刺甚句まつり広告宣伝費（IBC、岩手日日、胆江日日）…43,200 円
種山高原観光協会年会費…45,000 円
いわて物産展等実行委員会負担金…50,000 円
えさし共通商品券協同組合年会費…10,000 円
江刺夏まつり事業負担金等…404,121 円
奥州江刺農畜産物・物産・観光PRキャラバン負担金…30,000 円
蔵まちクーポン事業参加負担金等…17,000 円
奥州市観光写真コンクール経費…100,000 円
その他PR経費…345,263 円

- ・ 「阿原山の山開き」の主催実施（315,873 円）
- ・ えさし藤原の郷園内「炎がいどくらぶ語り部」業務の委託等（300,000 円）

(2) えさし夢プラザ運営事業（精算額 3,717,925 円）

奥州市からの一部受託（施設管理）事業として、江刺観光物産センター「えさし夢プラザ」の管理運営を行った。

施設来館者数…11,900 人（前年比 95.3%）
売上金額…5,650,034 円（前年比 90.0%、委託販売）

(3) 江刺支部収益事業

- ・ えさし夢プラザにおける商品の委託販手数料収益
- ・ 地域施設における観光みやげ品の委託販売手数料収益

(4) 江刺支所法人会計

江刺支部事業の実施にあたり、江刺支所長の雇用及び江刺支所の事務所経費等の補填を行った。

4. 前沢支部実施事業報告

(1) 前沢観光物産PR事業（精算額 805,200 円）

前沢地域内の各種実行委員会等に負担金（222,000 円）を支出するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

奥州前沢春まつり負担金…80,000 円
奥州前沢夏まつり負担金…10,000 円
奥州前沢よさこい Festa 負担金…85,000 円
その他負担金等…47,000 円

- ・ お物見公園で行われた「桜のライトアップ」に必要な機器等の設置委託料及び電気料等（583,200 円）を負担した。
- ・ 姉妹都市の北海道厚真町が主催する「あつま田舎まつり」に参加し、奥州市ブースにおいて観光物産プロモーション活動を行った。

(2) 前沢支部収益事業

- ・ 姉妹都市の北海道厚真町との交流物産展の出店に伴う事業収益
- ・ 観光物産PR事業実施時の会員業者商品の委託販売手数料収益等

(3) 前沢支所法人会計

前沢支部事業の実施にあたり、前沢支所の事務所経費等の補填を行った。

5. 胆沢支部実施事業報告

(1) 胆沢観光物産PR事業（精算額 137,000 円）

胆沢地域内の各種実行委員会等に負担金（137,000 円）を支出するとともに、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

胆江地区温泉協議会負担金…25,000 円
いさわのまつり実行委員会負担金…25,000 円
農はだてのつどい協賛金…30,000 円
いさわ散居ガイドの会補助金…10,000 円
その他負担金等…47,000 円

(2) 胆沢まるごと案内所管理事業（精算額 5,320,449 円）

奥州市からの受託事業として、施設の管理運営を行うとともに、ホームページのブログを活用し、胆沢地域内の観光等の情報をリアルタイムに発信した。また、「いさわ散居ガイドの会」の協力を得ながら自主事業を企画・運営した。

施設来館者数…6,686 人（前年比 96.0%）

(3) 胆沢支部収益事業

「胆沢まるごと案内所」軽食ブースにおける事業収益

売上金額 …1,282,350 円 (前年比 94.4%)

(4) 胆沢支所法人会計

胆沢支部事業の実施にあたり、胆沢支所の事務所経費等の補填を行った。

6. 衣川支部実施事業報告

(1) 衣川観光物産 P R 事業 (精算額 262, 249 円)

衣川支部の主催事業として「ジンバ祭り」を春・夏・秋と 3 回開催した。また、奥州ころもがわ祭りでは事務局として、他のイベントでは実行委員会の構成メンバーとして、まつりの作業等に対応したほか、まつりの告知宣伝を行った。

ジンバ祭り運営費…38,575 円

その他経費…223,674 円

(2) 奥州衣川歴史ふれあい館指定管理事業 (精算額 4, 479, 288 円)

奥州市より指定管理者として指定を受け、施設の管理運営を行うとともに、自主事業として出前講談を県内各地で 34 回行い (観覧者数 1,875 人)、年間を通して増沢塗りの体験教室、ヨガ教室を開催した。

施設来館者数…1,523 人 (前年度 1,975 人、前年比 77.1%)

(3) 衣川支所法人会計

衣川支部事業の実施にあたり、衣川支所の事務所経費等の補填を行った。

(事業報告書補足資料)

1. 令和元年度当協会ホームページ閲覧数

月	閲覧数	月	閲覧数
平成 31 年 4 月	2, 4 0 1 回	令和元年 10 月	1, 4 8 9 回
令和元年 5 月	1, 6 9 4 回	令和元年 11 月	1, 1 6 6 回
令和元年 6 月	1, 3 8 2 回	令和元年 12 月	1, 1 7 7 回
令和元年 7 月	1, 4 2 8 回	令和 2 年 1 月	1, 3 7 4 回
令和元年 8 月	1, 7 1 1 回	令和 2 年 2 月	1, 5 8 6 回
令和元年 9 月	1, 1 8 3 回	令和 2 年 3 月	1, 7 1 1 回
		令和元年度合計	1 8, 3 0 2 回
		対前年度比	8 0. 9 %

2. 令和元年度当協会 Facebook 閲覧等一覧表

	掲載件数	リーチ数	投稿 クリック数	リアクション数
平成 31 年 4 月	35 件	33,125 名	3,264 名	3,821 名
令和元年 5 月	38 件	26,224 名	2,146 名	2,266 名
令和元年 6 月	31 件	21,470 名	1,844 名	2,000 名
令和元年 7 月	31 件	18,212 名	1,317 名	1,571 名
令和元年 8 月	12 件	15,806 名	1,837 名	1,600 名
令和元年 9 月	18 件	12,962 名	1,179 名	1,500 名
令和元年 10 月	19 件	17,721 名	1,516 名	1,321 名
令和元年 11 月	12 件	8,990 名	742 名	816 名
令和元年 12 月	11 件	8,736 名	564 名	797 名
令和 2 年 1 月	10 件	11,758 名	959 名	1,135 名
令和 2 年 2 月	11 件	9,270 名	873 名	1,204 名
令和 2 年 3 月	11 件	7,726 名	829 名	1,020 名
令和元年度合計	239 件	192,000 名	17,070 名	19,051 名
(平成 30 年度合計)	171 件	162,383 名	17,349 名	13,106 名
対前年度比	139.7%	118.2%	98.3%	145.3%

3. 令和元年度当協会 twitter 投稿数

月	投稿数	リーチ数
平成 31 年 4 月	20 件	151, 515 回
令和元年 5 月	14 件	101, 640 回
令和元年 6 月	14 件	168, 435 回
令和元年 7 月	9 件	132, 535 回
令和元年 8 月	11 件	224, 527 回
令和元年 9 月	9 件	98, 715 回
令和元年 10 月	12 件	106, 267 回
令和元年 11 月	10 件	127, 866 回
令和元年 12 月	4 件	27, 918 回
令和 2 年 1 月	11 件	137, 661 回
令和 2 年 2 月	9 件	145, 489 回
令和 2 年 3 月	14 件	211, 328 回
令和元年度合計	137 件	1, 633, 896 回

4. 令和元年度ブログ掲載件数（スタッフ日記、胆沢まるごと案内所）

月	投稿数	月	投稿数
平成 31 年 4 月	43 件	令和元年 10 月	37 件
令和元年 5 月	42 件	令和元年 11 月	39 件
令和元年 6 月	41 件	令和元年 12 月	30 件
令和元年 7 月	41 件	令和 2 年 1 月	8 件
令和元年 8 月	38 件	令和 2 年 2 月	11 件
令和元年 9 月	39 件	令和 2 年 3 月	16 件
		令和元年度合計	385 件
		(平成 30 年度合計)	373 件
		対前年度比	103.2%

5. 令和元年度 FREESPOT 利用数（水沢観光案内所、南岩手交流プラザ）

	水沢観光案内所	南岩手交流プラザ
FREESPOT 利用客数 (名)	13, 873 名 (対前年度比 137%)	28, 672 名 (対前年度比 104%)
FREESPOT 利用回数 (回)	53, 949 回 (対前年度比 140%)	54, 839 回 (対前年度比 110%)